

# 用語集

用語	定義	頁
<b>【ア行】</b>		
エコ交通マップ	環境にやさしいライフスタイル(交通エコライフ)を実践するための手助けとして、バスや鉄道のルート、歩いて楽しいところ、自転車のおすすめルートなどを落とし込んだマップのこと。	53
エリアマネジメント	地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者等による主体的な取り組み。	60
オープンカフェ	歩道や広場などの屋外の開放的な空間につくられた喫茶店やレストラン。	25,26,54 55,64
<b>【カ行】</b>		
ガイドウェイバス	ガイドレールを備えた専用軌道上を、バスに取りつけた案内輪を利用してハンドル操作が不要な半自動運転を実現したバスのこと。本編では、一般道路においても普通のバスとして走行しているガイドウェイバス志段味線のこと。	42
カーシェアリング	長時間の利用を中心とするレンタカーと異なり、簡素な手続きで自動車を短時間レンタルできるシステム。	36,39 48,71
隔地（駐車場）	建築物の敷地外に設置された附置義務駐車場。	35,63
狭さく	車道へのポールの設置やカラー塗装によって車道幅を物理的、視覚的に狭くすることで、車の速度を抑制する仕組み。	28
共通駐車券	ある地域内の契約店舗の駐車料金割引サービス等として当該地域内の複数の駐車場で利用可能な駐車券。	34,36 40,71
（道路）空間配分の見直し	車道や歩道等の構成や幅を見直し、道路空間の機能を変えること。	18,20 21,25
交通エコライフ	自動車に頼らず、バスや鉄道、徒歩、自転車などの環境にやさしい交通手段をかしこく使い分けるライフスタイルのこと。	8,49,50 52,53
交通まちづくり	交通の視点からまちづくりを考え、交通施策とまちづくりを一体で進めること。	60,62,63
コミュニティサイクル	長時間の利用を中心とするレンタサイクルとは異なり、短距離・短時間の移動手段としてレンタル利用できる自転車。専用の自転車貸出返却場所が複数設置され、どこで借りてどこへ返してもよい。	40,42,43 46,55 61,71
<b>【サ行】</b>		
自転車道 自転車レーン	自転車道とは、車道から完全に分離された自転車専用の道路。自転車レーンとは、車道等において自転車のみが通行できる通行帯。	23,64

用語	定義	頁
シームレス	「継ぎ目のない」の意味で、交通機関の乗り継ぎに際しての料金や駅、ターミナル内の乗降、歩行に際しての段差、距離などの心理的・物理的抵抗をハード・ソフト両面にわたって解消することにより、出発地から目的地までの移動を全体として円滑かつ利便性の高いものとする。	43
ゾーン30	歩行者等の安全な通行確保を目的として、区域を定めて時速30キロの速度規制を実施するとともにその他の安全対策を組み合わせ、速度抑制や抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路対策。	28
<b>【タ行】</b>		
地域公共交通計画 (LTP,Local Transport Plan)	地域が目指す将来の姿を実現するために公共交通が分担すべき領域とその方法を明らかにした計画。	2,8,45
駐車場整備地区	都市計画法上、駐車場の整備を重点的に推進するべきと定められた地区。	32,33 35,37 71,74
駐車場負担金制度	新たに建物を建てる際に必要な附置義務等の駐車場整備の代わりに、一定の費用を負担し、地域の集約駐車場の整備や交通施策等の実施費用に充てるもの。	64
ちょい乗りシステム	歩くには少しためられるような距離の移動を手助けするための手軽に利用できる交通システム。本プランでは、都心部におけるシステムとして、ちょい乗りバス及びコミュニティサイクルを想定している。	34,38,40 42,46,60
ちょい乗りバス	ビジネス客の業務目的移動や買い物客の回遊移動での利用を見込み、都心部の商業集積地域で運行し、既存の公共交通機関の機能を補完し、「横に動くエレベーター」として都心の回遊機能を向上させるバス。	40,42,43 44,46,54 69,71,74
超小型モビリティ	自動車よりコンパクトで小回りが利き、環境性能に優れ、地域の手軽な移動の足となる1～2人乗り程度の車両。	10,47 48,54
デジタルサイネージ	屋外・店頭・公共施設などに各種案内を表示するために設置された液晶ディスプレイやプロジェクター。	57
道路の占用許可	道路に一定の工作物や施設を設置し継続して道路を使用する際に必要な道路管理者の許可。	64
都市計画駐車場	自動車の駐車のために一般公共の用に供され、その位置に永続的に確保すべきものとして都市計画に定められる道路の路面外に設置される駐車場。	36,39,40 71,72,73 74,68
都市計画道路	都市の基盤となる道路として、あらかじめ位置・経路・幅員などが都市計画によって定められた道路。	24
(都市計画道路) 整備プログラム	限られた財源の中で、計画的で効率的な道路整備を推進するため、未着手都市計画道路の整備着手時期を明らかにしたもの。	24,70 72,73,74

用語	定義	頁
都市再生特別措置法による道路占用の特例制度	まちの賑わい創出や道路利用者等の利便の増進に資する施設について、一定の条件の下で、道路の敷地外に余地がないという道路占用許可の基準を緩和できる制度。	22,26
特区	本編では、「構造改革特区制度」のことで、現在の実情に合わなくなった国の規制を、地域を限定して改革することによって、構造改革を進め、地域を活性化させることを目的とする制度。	58,63
トランジットモール	バス、LRTなどの公共交通機関のみが進入・運行を許可された歩行者用道路。	26,45
<b>【ハ行】</b>		
パークアンドライド (Park and Ride,P&R)	自宅から最寄り駅まで自動車を使い、駅に近接した駐車場に駐車し、公共交通機関に乗り換えて目的地まで移動する交通手法。	31,36,38 39,74,75
ハンプ	自動車の速度を落とさせるため、道路上に設けられる高さ10センチほどの凸部。又は舗装の色や材料を一部分だけ変え、視覚的に凹凸があるように見せ同様の効果を狙うもの。	28
附置義務駐車場	条例により一定規模以上の建築物の新增築の際に義務として整備された駐車施設。	35,36 71,72,73
<b>【マ行】</b>		
みちまちウィーク	「みち」を変えることによって「まち」を変えるという新しい考え方やその取り組みを市民に発信し「まちと交通」についての意識共有を図るとともに、市民の参加を得て新たな交通施策の実験や検証を行うイベント。	54
みちまちづくり	名古屋市の特長である広い道路空間に着目し、道路空間を人が主役の空間（みち）へと転換することで、安全で賑わいのある「まち」に変えていく取り組み。	1,2,3 4,5,9 10,22,53 54,70
名チャリ	楽しく、健康的にまちなかを移動するための新しい自転車の使い方を提案する名古屋のコミュニティサイクルシステムの名称。	46
モビリティ・マネジメント (MM)	ひとり一人のモビリティ（移動）が、社会的にも個人的にも望ましい方向（例えば、過度な自動車利用から公共交通・自転車等を適切に利用する方向）に自発的に変化することをコミュニケーションを通じて促す交通施策。	50,52,53
<b>【ラ行】</b>		
リニア（中央新幹線）	超電導リニアによる東京・大阪間の中央新幹線計画で、2027年に東京・名古屋間先行開業予定。	1,3,66 67,71

用語	定義	頁
リニモ	常電導吸引型 (HSST) による、日本初の磁気浮上式鉄道 (リニアモーターカー) の常設実用路線である東部丘陵線の愛称。	42
ロードプライシング	特定の道路や地域、時間帯における自動車利用者に対して課金することにより、自動車利用の合理化や交通行動の転換を促し、自動車交通量の抑制を図る施策。	64
<b>【7行】</b>		
ワークショップ	まちづくりにおいて、地域の人々が自ら参加して、地域社会の課題解決などを話し合い決めていく際等に用いられる会議手法。参加者全員が対等に意見を出し合えるような工夫がされている。	53,54
<b>【英数】</b>		
BID (Business Improvement District)	あらかじめ定められた地区内の不動産所有者や事業者が合意の上で負担金を支払い、その負担金を資金源としてその地域の活性化や発展のために必要な施設やサービスを提供する制度。	64
BRT (Bus Rapid Transit)	輸送力の大きなバス車両、バス専用レーン、公共車両優先システム等を組み合わせた高次のサービス機能を備えたバスシステム。	42,45,69 71,72,73
EV (Electric Vehicle, 電気自動車)	電気をエネルギー源とし、電動機を動力源として走行する自動車。	36,47,71
K&R (Kiss and Ride, キスアンドライド)	自宅から公共交通機関の乗降所 (駅やバス停など) まで自動車等で家族に送り迎えをしてもらう通勤・通学形態。	27
LRT (Light Rail Transit)	低床式車両の活用や軌道・電停の改良による乗降の容易性、定時性・速達性・快適性などの面で優れた特徴を有する次世代型路面電車システム。	42,45,69 71,72,73
PDS (Parking Deposit System, 駐車デポジットシステム)	課金エリア内に流入する自動車に料金を賦課した上で、課金エリア内の駐車場を利用するドライバーや課金エリア内で買い物をするドライバーなどには、入域賦課金の一部又は全額を返金する改良型ロードプライシングシステム。	64
PHV (Plug-in Hybrid Vehicle, プラグインハイブリッド自動車)	外部電源から充電できるタイプのハイブリッド自動車で、走行時に排気ガスを出さない電気自動車のメリットとガソリンエンジンとモーターの併用で遠距離走行ができるハイブリッド自動車の長所を併せ持つ自動車。	47
TIF (Tax Increment Financing)	地方公共団体等の設定した区域において、開発による将来の固定資産税の増加税収を償還財源として債券を発行し、得られた資金で用地買収、商業施設等の建設を促進し都市基盤整備や都市環境整備を行う手法。	64